

(27) 6月10日(日) 平成24年(2012年)  
(第三種郵便物認可)

市民タイムス

松本市内



### 松本秀峰 NASA教材で特別講座

## 理論学びロケット飛ばす

松本秀峰中等教育学校は9日、松本市新村の松本大学で「ロケット工学特別講座」を開いた。希望した1~3年生15人が米航空宇宙局(NASA)が教材用に作った長さ30㌢、直径2・5㌢の火薬ロケット「モテルロケットアルファ-1B」を組み立て、打ち上げた。

NPO法人日本モdelロケット協会(埼玉県)の山田誠会長が講師を務めた。講義室で基本的なロケット工学を学んだ後、グラウンドに組み立てたモdelロケットを打ち上げる生徒たち

「発射準備よし、抵抗飛行物体なし」と確認、発射ボタンを押し、火薬に点火すると、ロケットは時速180kmで高さ70㍍まで打ち上がり、生徒たちは歓声を上げた。2年生の木木陽菜さん(13)は「難しいが好きなことだから楽しい」と話していた。(片岡 望)

松本市内

ドに出て自分で組み立てたモdelロケットを打ち上げた。

技術振興機構(埼玉県)の講座型学習支援

の日程で企画した。10日はモdelロケットにて火薬に点火すると、ロケットは時速180kmで高さ70㍍まで打ち上げ、生徒たちは歓声を上げた。2年生の木木陽菜さん(13)は「本物を知つて理化学に興味を持ち将来宇宙飛行士になる生徒が出てくれたら」と話していた。(片岡 望)